

## WRC第13戦ラリーオーストラリア「三菱ランサーディーラーチーム」

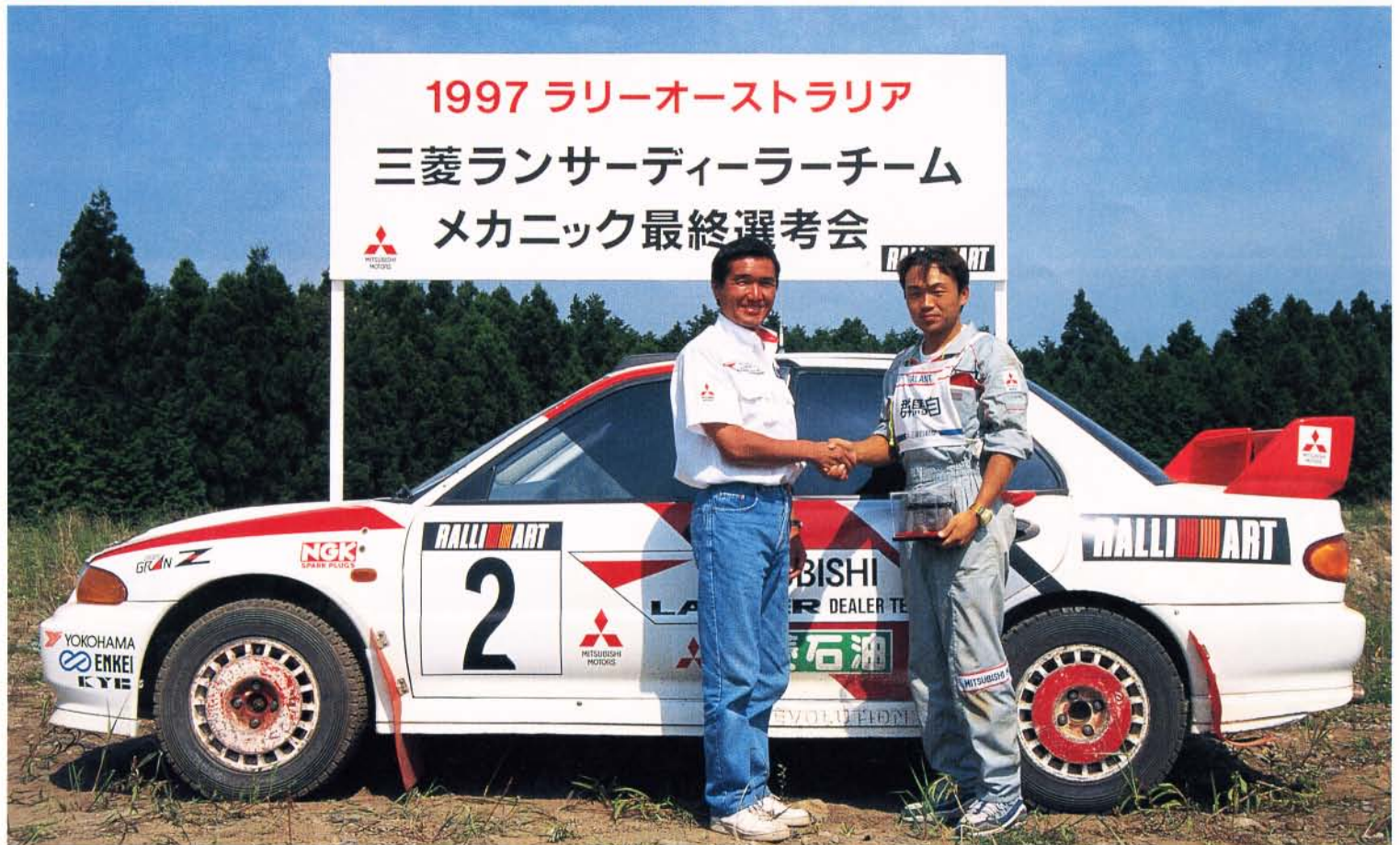
CMSC群馬  
群馬三菱社員

# 山口利久氏、派遣メカニックに決定。

1997 ラリーオーストラリア

三菱ランサーディーラーチーム

メカニック最終選考会



メカニックに選考され、篠塚選手と感激の握手をする山口氏と選考会の模様。

三菱自動車販売協会/ラリーアートでは、10月30日～11月2日開催'97WRC第13戦「ラリーオーストラリア」に篠塚建次郎選手をドライバーとして参戦する「三菱ランサーディーラーチーム」の現地派遣メカニック5名を、このほど決定しました。「三菱ランサーディーラーチーム」は全国128社の三菱自動車ギャラン系販売会社の支援を受けて参戦するもので、メカニックの派遣は販売会社サービススタッフの技術向上と志気高揚を目的として、本年度5回目となります。8月18～20日、静岡県御殿場市の特設会場で篠塚選手を審査員に迎えて、約8,100名から選抜された23名が参加して選考会が行われました。

審査初日は指定コースを時間内に走りきるナビゲーションランニングと車両説明、夜には面接。2日目は体力審査に続きメカニカル審査。サファリラリーに出場したランサーEVグループA仕様車両を使って、5分以内のトラブル箇所のチェックや英語による指示を受けての作業といった本番さながらの審査に、緊張感が高まります。午後からはサービスクーの運転技術を審査するドライビング審査が行われました。最終日にはグループで行う総合審

査。審査会場をサービスポイントに見立てて行われる一連の作業の中で、個人のリーダーシップや作業の確実性、機敏性が採点されました。

そして今回、CMSC群馬の山口利久氏(群馬三菱社員)が見事、厳しい審査を突破し選考されました。「ひとつひとつの行動を落ち着いて確実にこなしていき、チームが優勝出来るよう、皆と力を合わせ頑張ってます」と力強いコメント。CMSCからはこれまでも、'93年に大阪・杉本達也氏(近畿三菱社員)、島根・岡本春生氏(島根三菱社員)、'94年に群馬・飯塚恒守氏(群馬三菱社員)、'96年に栃木・下谷光俊氏(栃木三菱社員)、広島・中根孝氏(中国三菱社員)が選ばれ活躍しました。





8月23日(土) エビスサーキット(福島県二本松市)

# 白熱のイベント。'97CMSC全国大会開催。



8月23日(土)に'97CMSC全国大会が開催されました。

場所は、おなじみの福島県二本松市にある東北サファリパーク・エビスサーキット。大会には、全国の支部から、本部を含め180人の参加者が集まりました。当日は、遠くの山並もはっきりと見渡せる完璧な快晴。9時の受付、車検を終えてからは、本番のジムカーナへ向けての入念な慣熟歩行です。ここでの丹念さが本番にもつながります。そして、いよいよ開会式。外川会長から開会のごあいさつをいただいて、ドライバーズミーティングに移りました。今回の目玉はオフィシャルのCMSC福島の方々に用意していただいた、スタートランプ。説明の後のテスト点灯には、アンコールがでるほどの好評でした。

そして、ジムカーナ大会が始まりました。クラスは、AII、AIII、AIV、レディース、オープンの5クラスで、参加台数は70台。まずスタートを切ったのは、AIIクラスの大阪・若山選手。勢いよく飛び出していました。実況アナウンスの島根・古藤さんの声も、続々とスター

トをする各車の走りっぷりにのせられて、ヒートアップしていきます。第1ヒートは午後1時に終了し、昼食をはさんで第2ヒートが始まります。

第1ヒートの結果も即座に張り出されているので、トップタイムを狙って皆さん力が入ります。勢いが良すぎて、たまにバックギアを使わなければならない人がいたり、ゴール入線後にタイヤをはね飛ばしたりするハプニングもありましたが、3時過ぎには対抗戦も無事終了。会場をサファリホテルの体育館に移しての各部門の表彰式では、気になる最終結果が発表されました。支部対抗は常勝、福島が敗れ、青森が栄冠を獲得。本部の坂さんから順位、タイム、名前が発表されるごとに歓声があがり、入賞者のインタビューは笑い声と拍手でつつまれました。入賞して賞品を手にした人も、そうでない人も満足のいく対抗戦だったのでないでしょうか。その後、CMSC各支部相互のコミュニケーションを図る為、また、本部ラリーアートへの要望、クラブの現状等の発表の場として、幹部会議が実施され

ました。

昼の部も終了すると、いよいよ本番?! 懇親会の始まりです。岐阜三菱・川島さんの乾杯の音頭とともにスタートを切りました。それにしても皆さんの獲物へのダッシュのスゴイこと。そして恒例のビンゴ大会でも、激しい戦いが繰り広げられましたが、ここでは子どもたちに主役の座は奪われていました。お腹も一杯になり、ビンゴで盛り上がった後も、各支部間との交流に花を咲かせたり、支部内で盛り上がったりと夏の宴は続きます。本部・須賀さんの中締めで一応の区切りはつきましたが、懇親会はエンドレスのようでした。最後のグループのお開きは、日付が変わって午前1時過ぎ(!)だったようです。

盛りだくさんのイベントがつめこまれた全国大会。また皆さんと楽しい夏の日を過ごしたいものです。2年後にまたお会いしましょう。最後に、オフィシャルの労をとっていただいたCMSC福島のみなさん、本当にありがとうございました。